



小金井市立中学校 入学式 市長からのお祝いメッセージ

新入生の皆さんをお祝いするかのよう、サクラの花びらがひらひらと舞い踊り、力強く陽光が差す新緑の季節となりました。新しい出発を祝う春爛漫の良き日に、入学式を迎えられた新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、誠に残念ながら入学式への参列が叶わず、皆さんの晴れ姿を拝見することができませんが、代わりにお祝いのメッセージをお贈りいたします。

(新入生の皆さんへ)

小学校6年間で健やかに過ごした皆さんは、いよいよ中学校という新しい舞台に立ちました。中学校は、小学校と比べ、授業時間が長くなります。また、教科ごとに先生が変わり、より深く専門的に教科を学ぶこととなります。さらに、部活動や委員会活動など、生徒同士が協力しあい自主的に活動する場が多くなります。中学校での体験や生活はとても大切な3年間です。クラスメイトや友人との友情を深め、先生、地域の方々との出会いや体験を通じ、自分らしく中学校生活を楽しみ、未来を切り開くためのヒントを探せるようにしてください。皆さんがこれから成長する過程において、社会は今まで以上に変化し、先を見通すことが難しくなっています。身近には、誰もが予測しなかった新型コロナウイルスの影響を受け、皆さんが何気なく通っていた小学校が休校となり、一人一台のパソコンを利用した学校生活も始まりました。視野を広げれば、社会が抱える様々な課題、例えば、地球環境や人口の少子化・高齢化、国同士の紛争等があります。これらを解決していくため、将来を担う皆さんには、「他人の気持ちを共感・理解する力」、「仲間とともに協働していく力」を育てていただきたいと思えます。

また、目標に向かって、挑戦する力を培ってほしいと願っています。人は目標に向かって歩んでいるとき、自らでは克服できない場面に遭遇することがあります。そのような時は、自分だけで解決しようとはせず、信頼できる周りの仲間や先生、そして家族に相談してください。皆さんは常に周りの人々の手助けを受けながら毎日を生きているということを忘れないでください。そして、最も大切な「自分らしさの種」を育ててください。皆さんにとって中学校生活が人生の中でかけがえのない思い出となることを心より願い、お祝いの言葉といたします。ご入学おめでとうございます。

(保護者の皆さんへ)

本日は健やかに成長されたお子様のご入学、誠にありがとうございます。今日は制服姿の初々しいお子様に幾ばくかの頼もしさを感じていらっしゃるかと存じます。これからの中学校生活における3年間は、人生の礎を築くための大切な時期です。お子様のさらなる成長のため、これからも支えていただくと共に、引き続き感染症拡大防止策へのご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

(学校関係者、地域の皆様へ)

学校生活の安心・安全のため、感染症対策を講じていただいている校長先生、全職員の皆様、日ごろより子ども達を温かく見守っていただいている地域の皆様には、子ども達のために引き続きご尽力賜りますよう心よりお願い申し上げます。小金井市の宝である子ども達が健やかに成長していくよう、小金井市といたしましても皆様と力を合わせて努力して参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

(結びに)

小金井市は、教育委員会と連携し、今日まで培われてきた教育の歴史と伝統を踏まえつつ、時代の要請に応え、子供達の個性と創造力を伸ばし、持続可能な社会の創り手を育む教育を目指し、自分らしさや自己肯定感を伸ばす「主体的・対話的で深い学び」を大切にして参ります。

令和4年4月7日

小金井市長

西岡真一郎

